

# みんな知ってる？

## は せき 羽村の堰

### のこと！



今回は、「羽村の堰」について説明するよ！羽村にある「堰」は何のためにあるのかな？いつからあるのかな？みんなも調べてみよう！  
問合せ 郷土博物館 ☎ 558-2561

### は むら せき 「羽村の堰」って？

「羽村の堰」とは、多摩川にある堰のことです。

「堰」とは、丸太や石などを組み合わせて自然の川の流れる向きを変えるようにしたもので、「羽村の堰」は人がつくった堀である「玉川上水」に水を流し込む役割を持っています。



▲羽村の堰

### いつからあるの？

「玉川上水」がつけられたのは、今から約360年前、1653年の江戸時代のことです。住む人が増えてきた江戸のまちに、飲み水などに使われる水を送りました。「羽村の堰」は、この玉川上水に水を取り込むためにつけられたのです。

### すごいことなんだよ！

羽村の堰は、去年の11月に「土木遺産」に認められました。「土木遺産」とは、建物や「羽村の堰」のような大がかりなしかけのうち、長い歴史があり、大切にすべきだと認められたものの呼び名です。

「羽村の堰」が、江戸・東京の発展に役立ったということ、昔のしくみが今でもそのまま使われていることがすごいと認められたことから、新聞に載ったり、ニュースになったりしています。

また、「玉川上水」は、日本の国で特に大切にされる歴史的なものとして「国の史跡」に定められています。

### みんなで調べてみよう！

「羽村の堰」のことをいろいろくわしく調べると、羽村の歴史や文化、豊かな自然について知ることができます。そして、くわしく知ることは「羽村の堰」をいつまでも大切にすることにつながります。

みんなで「羽村の堰」のこと、もっともっとたくさん調べてみよう！

### どんなしくみのの？

羽村の堰はいくつかの部分に分けられますが、水の取り入れ口である「水門」が一番近いところに「投渡」というしくみがあることから「投渡堰」とも呼ばれています。

江戸時代の「投渡」は、木と石でつくった「枠」とよばれるものを川の中にいくつか置き、そこに太い丸太を渡し、その丸太にやや細い丸太を何本も立てかけ、葉のついた枝やおしろ、砂利などで隙間をふさいで水を堰き止め、流れを水門に向けるようになっていました。台風や大雨などで川の水が増えたときは、「投渡」の部分をわざと壊して水を逃がし、水門などをまもりました。

現在は「枠」がコンクリートなどに、太い丸太が鉄骨に代わっていますが、堰のしくみは変わっていないので、大水の時などには「投渡」を壊す（「払う」といいます）様子を見ることが出来ます。



## 1 月後半の休日診療

18日(日)		
[休日]	小作駅前クリニック	☎ 578-0161
[準夜]	福生市保健センター	☎ 552-0099
[歯科]	つしま歯科医院	☎ 579-1800
25日(日)		
[休日]	わかくさ医院	☎ 579-0311
[準夜]	福生市保健センター	☎ 552-0099
[歯科]	森谷歯科医院	☎ 555-9872

休日・歯科：午前9時～午後5時 準夜：午後5時～10時  
※医療機関によって受付時間が異なる場合があります。  
※上記の時間以外は、東京都医療機関案内サービス「ひまわり」へ ☎ 03-5272-0303 (24時間対応)  
問合せ 保健センター



## 水道の漏水などの問合せ

市の指定を受けた水道事業者で修理できます。緊急の場合は、水道事務所または志摩設備工業(株) (☎555-3063)へ

# 今日も どうぶつ公園日和

### 未年！

今年は無年！動物公園には昨年11月15日号で紹介したヒツジ（サフォーク種）の雌、「あん」と「ひかり」が暮らしています。

2頭とも羽村の環境にすっかり馴染んだようで、エサの乾牧草を毎日もぐもぐとおいしそうに食べています。



▲あん(左)とひかり(右) 問合せ 動物公園 ☎ 579-4041

モコモコの毛のとても人懐こいヒツジたちです。

ぜひ、会いに来てください。

# 1 月後半のカレンダー

15日(木)	☒ [休] 館内整理日 ☑ おしゃべり場 ▶ 午前10時30分～ ☒ 入会説明会 ▶ 午後1時30分～
16日(金)	☒ おしゃべり場 ▶ 午前10時30分～ ☑ あそびのポケット ▶ 午前11時～
17日(土)	☒ 土・日窓口開庁 ☒ 小学生向けおはなし会 ▶ 午前11時～
18日(日)	☒ 土・日窓口開庁 ☑ 子ども映画会 ▶ 午前10時30分～11時30分
19日(月)	☒ [休] 臨時休館日
20日(火)	☒ おしゃべり場 ▶ 午前10時30分～
21日(水)	☒ あそびのポケット ▶ 午前11時～
22日(木)	☑ あそびのポケット ▶ 午前11時～
23日(金)	☑ こぐまひろば ▶ 午前11時～
24日(土)	☒ 土・日窓口開庁 ☒ 赤ちゃん向けおはなし会 ▶ 午前11時～
25日(日)	☒ 土・日窓口開庁 文化財消防演習 ▶ 午前9時30分～(五ノ神社) 小作台図書室おはなし会 ▶ 午後2時～(小作台図書室)
26日(月)	
27日(火)	
28日(水)	☑ 昼間の月の観測会 ▶ 午後4時～4時30分 ☑ ファミリー天体観測会 ▶ 午後6時30分～7時30分
29日(木)	☑ あそびのポケット ▶ 午前11時～
30日(金)	
31日(土)	☒ 土・日窓口開庁 ☒ 節分豆まきおはなし会 ▶ 午前11時～

## 第25回羽村市献血キャンペーン(愛の献血)

日時 1月21日(水)午前10時～午後3時30分  
会場 五ノ神会館  
対象 16～69歳の方(65歳以上の方は、60～64歳のときに献血経験のある方に限ります)

## 第17回羽村市地域教育シンポジウム

日時 1月17日(土)午後2時～4時30分(開場午後1時30分)  
会場 ゆとろぎ小ホール

- ☒ 市役所 ☎ 555-1111
- ☒ 羽村駅西口連絡所(土) ☎ 554-8320
- ☒ 三矢会館連絡所(土) ☎ 554-8214
- ☒ 小作台連絡所(土) ☎ 554-9656
- ☒ 生涯学習センターゆとろぎ(月) ☎ 570-0707
- ☒ 図書館(月) ☎ 554-2280
- ☒ ※小作台図書室(月) 図書館分室(月)(土) ☎ 555-0033
- ☒ スポーツセンター(月) ☎ 579-3210
- ☒ スイミングセンター(月) ☎ 555-9255
- ☒ 弓道場(月) ☎ 558-2561
- ☒ 郷土博物館(月) ☎ 554-2269
- ☒ 水道事務所(土) ☎ 554-8584
- ☒ コミュニティセンター ☎ 555-1111
- ☒ 市民活動センター(土) ☎ 555-1111

- ☒ 福祉センター ☎ 554-0304
- ☒ いこいの里(月の最終日曜日) ☎ 578-0678
- ☒ 地域包括支援センター市役所内(土) ☎ 579-7785
- ☒ 地域包括支援センターあさひ(土) ☎ 555-8815
- ☒ 保健センター(土) ☎ 555-1111
- ☒ 平日夜間急患センター ☎ 555-9999
- ☒ 産業福祉センター(月) ☎ 579-6425
- ☒ 農産物直売所 ☎ 579-5467
- ☒ 動物公園(月) ☎ 579-4041
- ☒ リサイクルセンター(土) ☎ 578-1211
- ☒ 消費生活センター(土) ☎ 555-1111
- ☒ 子ども家庭支援センター(土) ☎ 578-2882

- ☒ 中央児童館(金) ☎ 554-4552
- ☒ 西児童館(火) ☎ 554-7578
- ☒ 東児童館(木) ☎ 570-7751
- ☒ 羽村駅西口土地区画整理事務所(土) ☎ 570-7474
- ☒ 富士見斎場 ☎ 555-6269
- ☒ 瑞穂斎場 ☎ 557-0064
- ☒ フレッシュランド西多摩(月) ☎ 570-2626
- ☒ 公立福生病院 ☎ 551-1111
- ☒ 羽村・瑞穂地区学校給食センター(土) ☎ 554-2084
- ☒ 自然休暇村 ☎ 0551-48-4017
- ☒ シルバー人材センター(土) ☎ 554-5131

※ ( ) 内は閉庁日・休館日



広報はむらは再生紙を使用しています